

第57回 鹿児島県高等学校総合体育大会ヨット競技大会要項

(九州大会予選)要項

- 1 共同主催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会 鹿児島県セーリング連盟
 2 後援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会
 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟ヨット競技専門部
 4 期日・会場等 (1) 開会式 日時 令和8年5月23日(土) 9時00分～
 会場 鹿児島県平川ヨットハウス (鹿児島市平川町 6247)
 (2) 競技 日時 令和8年5月23日(土)～24日(日)
 会場 鹿児島県平川ヨットハウス沖
 (3) 大会日程

月 日	時刻	内 容
5月23日 (土)	8:30	受付
	9:00	開会式、ブリーフィング
	9:20	監督会議等
	10:30	第1レーススタート予告時刻 引き続き3レースを予定
5月24日 (日)	9:30	最初のレースのスタート予告時刻 引き続き3レースを予定
	16:30	閉会式

① 天候その他の事情により、日程・時刻を変更することがある。

② 5月24日(日)は15:00を超えて予告信号が発せられることはない。

- 5 競技種目 個人競技 (1) 男子420級、女子420級
 (2) 男子シングルハンダー級
 (ILCA6級、シーホッパーSR級)
 女子シングルハンダー級
 (ILCA6級、シーホッパーSR級)
 (3) 男子FJ級、女子FJ級
 団体競技 (1) 男子420級、男子シングルハンダー級、男子FJ級
 (2) 女子420級、女子シングルハンダー級、女子FJ級
 6 競技規則 (1) 2025-2028年セーリング競技規則(以下、RRS)に定義された「規則」を適用する。
 (2) 当該クラスルールを適用する。
 7 競技方法 (1) 個人競技 男女420級、男女FJ級
 1艇4名以内の選手登録とし、1チームを構成する。チーム内での各レースのスキッパー、クルーの分担は任意である。
 (2) 個人競技 男女シングルハンダー級
 1艇1名での登録とし、1チームを構成する。選手変更は認めない。
 (3) 団体競技 男子、女子

各種目のそれぞれの艇に確定した順位に対する得点を与え、各校の上位 1 艇までの合計得点で順位を決定する。「確定した順位に対する得点」とは、1位の得点を男女別全種目参加艇数の値とし、1 位下がる毎に 1 点を減じた得点とする。得点は全ての参加艇に与える。同点の場合は、420 級で確定した順位が最も良い学校を上位とする。

- (4) レースは全7レースを行う。但し、各種目で1レース以上成立すれば、当該種目は有効である。
- (5) レースにおける得点は、RRS 付則 A4による。成立したレースが4レース以下の場合、全レースの合計得点とする。5レース以上の場合、全レースの合計得点からその艇の最も悪い得点の1レース分を除外した合計得点とする。順位は合計得点の少ない艇を上位とする。
- (6) 使用する艇は、自艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、FJ 級においては、日本 FJ 級公認標準艇でなければならない。

8 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。

【参考】 引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただ、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

- 1 正規職員であること
- 2 当該部活動の指導を常時行っていること
- 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

(2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

9 参加資格 (1) 本年度県高体連加盟校在籍学生であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。

(2) 年齢は平成19(2007)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。

- (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規程」に従う。
 - (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない事情の場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場許可申請書を提出すること。)
 - (6) 参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (7) その他の事項については、全国高校総体実施要項に準ずる。
 - (8) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
 - (9) 2026年度日本セーリング連盟メンバー登録を完了している者。
- 10 参加制限
- (1) 1校あたりのエントリー艇数は、男女ともに420級2艇以内、シングルハンダー級3艇以内、FJ級3艇以内とする。
 - (2) 艇毎に選手登録を行い、複数の艇に同一選手の登録はできない。
 - (3) 引率責任者が付き添わないチームの出場は認めない。
- 11 参加申込
- 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。
- (1) 申込方法
当該学校長の責任において、所定の参加申込書により、1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込むこと。(「大会参加申込提出要領」参照)
 - (2) 申込先
県高等学校体育連盟事務局が指定するファイル送信システム
 - (3) 申込締切日 令和8年5月8日(金)15:00(必着)
 - (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合(学校単位)は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。
- 12 表彰 個人競技男女種目別 1~3位、団体競技男女別 1~3位
- 13 資格取得 男女とも420級上位4艇、シングルハンダー級上位6艇、FJ級上位6艇が全九州高等学校体育大会の出場権を得る。ただし、同一校からの出場権は420級2艇、シングルハンダー級3艇、FJ級3艇以内とする。
- 14 レースコース トラペゾイドコースまたはソーセージコースとする。
- 15 注意事項
- (1) 支援艇を出艇させる場合は、レース委員会に事前に届けなければならない。
 - (2) 支援艇はレース委員会から貸与されたピンク色旗を掲揚しなければならない。

- (3) 支援艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。
- (4) RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- (5) この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。
- (6) 今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットを使用する。選手・監督・コーチは大会LINE オープンチャットに大会前日までに登録すること。登録先は、申込後に各学校宛に通知予定。

16 問合せ先 県立垂水高等学校 勝田 哲英
TEL 0994-32-0062